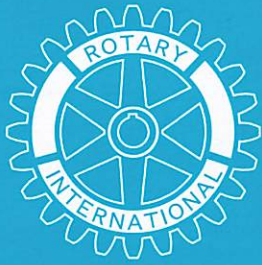


THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY
名古屋
ちくさ
題字 伊藤昌石

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 名古屋東急ホテル
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 足立 一郎
幹事 河合 隆史
公共イメージ向上委員会 谷口 優

No.1 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

2021 ~ 2022 年度

RI会長
シェカール・メータ

本日の例会

第 1819 回 2021 年(令和 3 年) 7 月 13 日 (火)

クラブフォーラム

先回の例会

第 1818 回 2021 年(令和 3 年) 7 月 6 日 (火) 曇

新会長幹事挨拶 前年度皆出席者表彰

- ◆君が代
- ◆奉仕の理想
- ◆出席報告

正会員 31(30)名 出席 26名
出席率 86.67%

- ◆新旧会長幹事ラベルボタン引き継ぎ



大谷前会長より足立会長へ 松岡前幹事より河合幹事へ

お誕生日おめでとございます ♪

☆7月会員誕生日お祝い

大谷 恩君 (7/12) 朝倉 寿宜君 (7/16)
笹野 義春君 (7/30) 志水ひろみさん(7/31)

☆7月ご夫人誕生日お祝い

中村 明文夫人 (7/6) 樫尾 富二夫人 (7/24)
大口 弘和夫人 (7/27)



河合幹事就任挨拶



今年度幹事として1年間みなさまと一緒させて頂きます河合です。

よろしくお願いします。

今年度 RI 会長のテーマは、

「奉仕をしよう、みんなの人生を豊かにするために」。そして、2760 地区名(くつな)ガバナーの方針は

「チェンジロータリー新時代への成長に!」~コロナゼロ、カーボンゼロ支援~ です。

これを受けて足立会長は、親しみやすく身近な言葉で「親睦を深め、奉仕の輪を広げ、楽しく充実したロータリーライフを」と表現されました。

分かりやすく幹事としては助かります。この会長テーマの実践に力を注いで参りたいと思っています。

まだまだコロナ禍での運営を余儀なくされますが、新しい対応また変えていくことなどを加え各委員長また皆様方の寛容なご理解をご指導を賜りながら皆様の楽しく充実したロータリーライフのために努めて参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

河合幹事報告

- 1) 今年度は31名でスタートいたします。
(先期入会2名 退会6名)
- 2) 7月ロータリーレート1ドル=111円
- 3) 本日配布案内: ①「ロータリーの友」7月号 ②ガバナー月信7月号 ③クラブ計画書 ④ポケット名簿 ⑤地区方針コロナゼロ・カーボンゼロ支援ゼロバッジ
- 4) 今年度は、クラブからの諸連絡をメールおよびFAXにて配信をいたします。ウィークリーにつきましても、メール配信可能な方へは例会前日に送付させていただきます。メールでの受け取りが難しい方へは例会当日に 従来の方でお渡しさせていただきます。また、毎月の例会内容のご案内等、出欠回答が必要ないご案内は、メールおよびFAXでの配信になりますのでご確認くださいようお願いいたします。

足立会長挨拶



昨年度はコロナ禍に始まり、翻弄された一年でした。千種ロータリークラブも計画していた多くの事業や奉仕活動を縮小・変更せざるを得ない事態に直面しました。

今年度も昨年度同様コロナ禍の大変難しいタイミングでの船出となります

ですが、年間を通じてできる限りの活動をして行きたいと思っております。

また、次年度は、千種ロータリークラブは創立40周年を迎えます。長い歴史の中で、2021-2022年度、千種ロータリークラブ第40代会長を引き受けることになり、責任の重さを感じております。

2021-2022年度、シェカール・メータ RI 会長は、「奉仕するとき、誰かの人生だけでなく自分の人生も豊かになる」「人びとの世話をし、奉仕することこそ、人生の最高の生き方」と述べ、奉仕プロジェクトへの積極的な参加を会員に呼びかけています。「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」(SERVE TO CHANGE LIVES)というテーマが掲げられました。

千種ロータリークラブの今年度の会長テーマを「親睦を深め 奉仕の輪を広げ 楽しく充実したロータリーライフを」とします。

今までの千種ロータリークラブの活動してきた歴史は、この地域社会においても必要とされる奉仕をしてきたからこそ長い間この地域でクラブとして存在できていると実感しました。奉仕に当たり前はなく、それらは歴代の会長や委員長、会員の皆様が考え、行動し、築いてきた1つ1つの奉仕活動の積み重ねだと思っております。そのプロジェクトを考えて、継続させ、活動して下さったことに感謝しながら、その経験を活用させて頂きたい地域の方にも喜ばれて、長年継続していただける奉仕活動のきっかけを今年度に作れるよう努力いたします。

又、引き続きコロナ禍の影響により自粛や制限をふまえた上で例会を開催する必要があると思っております。その際には通常例会に加えて試験的に ZOOM を使用した会議などを行いたいと考えております。

奉仕活動も制限がある中で、出来る活動を率先して行い、親睦活動に関しましてはコロナ禍の状況を考慮してとなりますが、出来れば新旧会員の顔を合わせる場を作っていきたいと思っております。人数が多くなる時は、無理のない人数と範囲などで意見の交換を行いながら会員のコミュニケーションを保ち、活動力を養っていききたいと思っております。

例会や活動方法、行動範囲にまだ支障がでる雰囲気もあります。会員の皆様におかれましては無理のない行動と健康管理に留意して頂きながら、1年間お力添えを頂き、努めてまいりたいと思っております。

各委員会がロータリーとしての役割を目指し活動して頂く事により、会員全体の活性化に繋がると思っております。新旧一人一人のメンバーが、各々の役割を十分に認識し、懇親を深めながら、楽しく、やりがいを持って例会や事業・活動に積極的に参加できるように、思っております。

大変な時期、厳しい状況ですが、精一杯頑張らせて頂きますので皆様のお力をお借りし今年度、乗り切って行きたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

◆直前会長 直前幹事へ 記念品贈呈



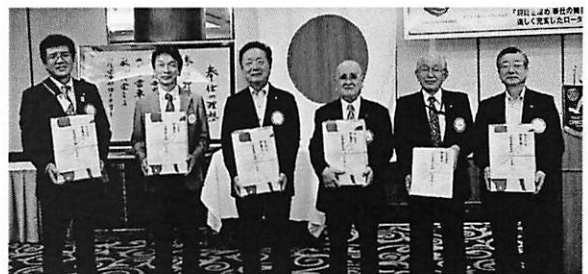
大谷前会長、松岡前幹事 1年間お疲れ様でした

2020-21 年度 皆出席者表彰

- ▶ ホームクラブ 100%出席 3名
足立 一郎 君 松岡 多加倫 君 鈴木 聖三 君



- ▶ 2020-21 年度 皆出席者 13名
- 32年 山本 眞輔 君
- 19年 樫尾 富二 君
- 16年 舎人 経昭 君
- 13年 鈴木 聖三 君 足立 一郎 君
- 12年 大谷 恩 君
- 8年 太田 和孝 君
- 4年 福井 浩道 君 長谷川 亨 君
- 3年 河合 隆史 君 松岡 多加倫 君
- 1年 朝倉 寿宜 君 重見 有美 さん



ニコボックス

足立 一郎

今年度 1 年間よろしくお願いたします。

河合 隆史

1 年間よろしくお願いたします。

小林 英毅

足立会長、河合幹事、今年 1 年頑張ってください。

小山 雅弘

上村松園「清少納言図」の記事が中日新聞夕刊 1 面カラーで載りました。また、7月18日 NHK Eテレ朝9:45からの日曜美術館アートシーンで紹介されます。ぜひご覧ください。

松岡 多加倫

足立会長、河合幹事の命を受け、今年度ニコボックス委員長となりました。皆さまよろしくお願いたします。昨日、幻の魚クエを仕留めました。1 年間頑張ったので神様にご褒美をくれたのだと思います。クエは私のバーで出します。多分無料です。

宮尾 紘司

足立河合丸の無事航海を祈って！

Bon Voyage！

渡邊 源市

足立さん、河合さん、1 年間よろしくお願いたします。

吉田 玄

新会長・幹事 おめでとございます。

朝倉 寿宜 会員誕生日お祝い

大谷 恩 会員誕生日お祝い

笹野 義春 会員誕生日お祝い

志水 ひろみ 会員誕生日お祝い

櫻尾 富二 ご夫人誕生日お祝い

中村 明文 ご夫人誕生日お祝い

大口 弘和 ご夫人誕生日お祝い

長谷川 亨 伊藤 健文 加藤 重雄

牧野登志子 大口 弘和 太田 和孝

重見 有美 鈴木 聖三 舎人 経昭

山本 眞輔

新年度 足立会長 河合幹事の船出を祝って！

25件合計 150,000円



お知らせ

☆ビジターフィー変更のご案内

名古屋 RC・名古屋南 RC・名古屋中 RC

ビジターフィーが 7 月より 4,400 円に変更になりました

☆ホームページアドレス変更のお知らせ

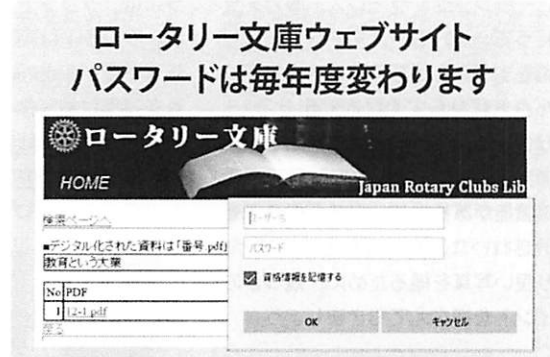
名古屋守山 RC のホームページアドレスが 7 月 1 日より変更になりました。

新ホームページアドレス

<https://nagoyamoriyama-rc.com>

➤ ロータリー文庫 / 電子図書館へ移行

「ロータリーの友」7 月号より



ロータリー文庫のWEBサイト上の文献の公開は、ロータリー会員限定です。文献(PDF)の閲覧には、ユーザー名とパスワードが必要です

*パスワードは毎年度変わります。事務局までお問い合わせください

【2020-21 年度公開した公文書資料】

1. 「規定審議会」
2. 「国際ロータリー定款」
3. 「国際ロータリー細則」
4. 「クラブ定款」
5. 「クラブ細則」
6. 「手続要覧」
7. 「RI 理事会議事録」
8. 「ロータリー財団管理委員会 議事録」
9. 「ロータリー章典」
10. 「ロータリー財団章典」
11. 「the rotarian」
12. 「OFFICIAL DIRECTORY」
13. 「国際大会議事録」
14. 「国際大会講演集」
15. 「国際協議会講演集」
16. 「ガバナー月信」
17. 「クラブ年史」

➤ 『ロータリーの友』電子版



『ロータリーの友』もパソコン・スマホ・タブレットでご覧いただけます。

*ID とパスワードは前年度と同じです
事務局までお問い合わせください

<https://www.rotary-no-tomo.jp/digital/>



←スマホはこちらから

◇ ロータリーボイス

世界で行動する人びとの体験談とストーリー

世界各地のクラブによる環境プロジェクト

ロータリー会員は長年、地球を守るさまざまな活動を実施してきました。今年7月から「環境」が正式にロータリー重点分野の一つとなることで、ロータリーで環境を守る機会がさらに広がるでしょう。今回は、世界各地で実施されているロータリーの環境保護活動をいくつかご紹介します。

【日本発】都市緑化：「緑の散歩道プロジェクト」

名古屋中央ローターアクトクラブが、名古屋市のロータリアンと共同で都市緑化プロジェクトを実施。プロジェクトリーダーである小林ジュリエットさんは、「名古屋の夏は暑く、緑が少ない」と感じていました。市内に緑を増やすことで市内の風通りがよくなり、日陰が増えて気温が低下する、また交通の騒音や大気汚染が減少すると考えた小林さんは、「環境のためのロータリー・ローターアクト共同事業」プレゼン大会に参加。

見事優勝し、アオキの苗180本の寄贈を確保したほか、国土省と相談して駅・学校・ショッピングモールに



近い国道沿いを植樹の場所を選びました。国土省からは、サインボードの設置やツイッターでの情報発信といった協力も得られました。

プロジェクト当日には、ローターアクター42人とロータリアン43人が植樹を行いました。

【韓国発】「未来」の種をまくローターアクター

第3690地区のローターアクターは、外出規制やテレワークが原因で増えたプラスチックごみへの認識を高めるため、「地球をきれいに、私たちをきれいに」(“Clean Earth, Clean Us”)プロジェクトを開始。まず、プラスチックごみがもたらす深刻な問題について啓発するために、楽しい短編ウェブドラマをつくり、正しいごみ分別に関するクイズを盛り込みました。さらに、プラスチックボトルを植木鉢として再利用する方法を紹介するウェビナーも開催しました。

ウェブドラマとウェビナー動画(韓国語)をYouTubeでご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/channel/UCETZD-leVnHuBrUs8be6IA>

【ブラジル発】自然を保護しながら農家の収入を増やす降雨量の少ないブラジル北東部では、小規模農家が家族を養い、収入を得るために作物を栽培する必要がある一方で、自然も保護しなければならないというジレンマに直面しています。そこで Maceió-Farol ロータリークラブは、作物の栽培と原生種の木と一緒に植えることで作物の生産を増やし、持続可能な土壌をつくり、農家の収入を増やす「森林農業プロジェクト」を開始。33,500米ドルを投入したこのプロジェクトで、同国で最も貧しい地域の60世帯の家族が恩恵を受けました。

【イタリア発】バーチャルジョギングに挑戦

新しい「環境」の重点分野とアースデーを記念し、イタリアの二つの地区のロータリアンが「バーチャルレース」を開始しました(実施期間:2021年3月21日~6月21日)。アプリをダウンロードすれば、屋外でのウォーキング、ジョギング、サイクリングなど、誰でも参加できます。アプリでは、距離(キロメートル)を記録でき、同じ距離を車で移動する場合と比べた二酸化炭素の節約量が計算できます。参加料全額がロータリー財団に寄付されるほか、合計距離数が最も多いロータリーまたはローターアクトのチームに、環境プロジェクトの資金として賞金500ユーロが贈られます。



【モーリシャス発】重油流出から環境を守るロータリアン2020年7月、重油4,000トン積んだ貨物船「わかしお」が、モーリシャス付近のサンゴ礁で座礁。船から重油が流出し、モーリシャスの生態系を脅かすこととなりました。これを受け、Rose-Belle ロータリークラブとMahébourg ロータリークラブのロータリアンたちが行動を起こしました。重油流出をせき止めるため、さとうきびのわらを詰めた吸着棒をつくるために救援隊員たちが休むことなく作業にあたりました。ロータリアンも現場で活動し、作業員たちに軽食や飲み物を提供したほか、ヘアサロンから集めた髪の毛を靴下に詰めて重油を吸着させる活動を開始。島の人びとも髪の毛を寄付してこのプロジェクトをサポートしました。

【ドイツ発】環境保護のグローバルチームを編成

Nürtingen ローターアクトクラブが「Treaty of Generations」(世代の協定)プロジェクトを開始し、空き地への植樹を世界中のクラブに呼びかけました。まず、環境問題に関心を寄せる海外のクラブを探し、Cumbayá ローターアクトクラブ(エクアドル)とMOP Vaishnav ローターアクトクラブ(インド)とのパートナーシップを築いて活動を試験的に開始。次に、環境に関する知識があり、ソーシャルメディアでプロジェクトの推進を行う会員から成るボランティアチームを各タイムゾーンで編成。新型コロナ流行の中でも、1,500本以上の木を植えることに成功しました。

【グアテマラ発】千世帯に「エコ調理台」を提供

伝統的な薪での調理は、1時間にたばこ400本分の煙を生み出します。世界で30億人が現在もこの方法で(その多くは屋内で)調理しており、WHO(世界保健機関)によると、屋内の空気汚染による死亡者数は、マラリア、結核、HIV/エイズによる死亡者数の合計を上回っています。グアテマラ・デル・エステ・ロータリークラブとロサンゼルス・ロータリークラブ(米国)は、アティトラン湖沿いにある村の家庭を支援するプロジェクトを開始。村人の飲み水の主な水源であるこの湖は、調理用の薪のために木々が伐採された地域からの土砂の流出が一因で著しく汚染されています。プロジェクトでは、煙を屋外に排気できるエコ調理コンロを1,000の家庭に提供し、薪の必要性を70パーセント減らしました。各コンロは、炭素放出を年に4トンから3トンに減らすと期待されています。

*最新の投稿はMY ROTARYからご覧ください